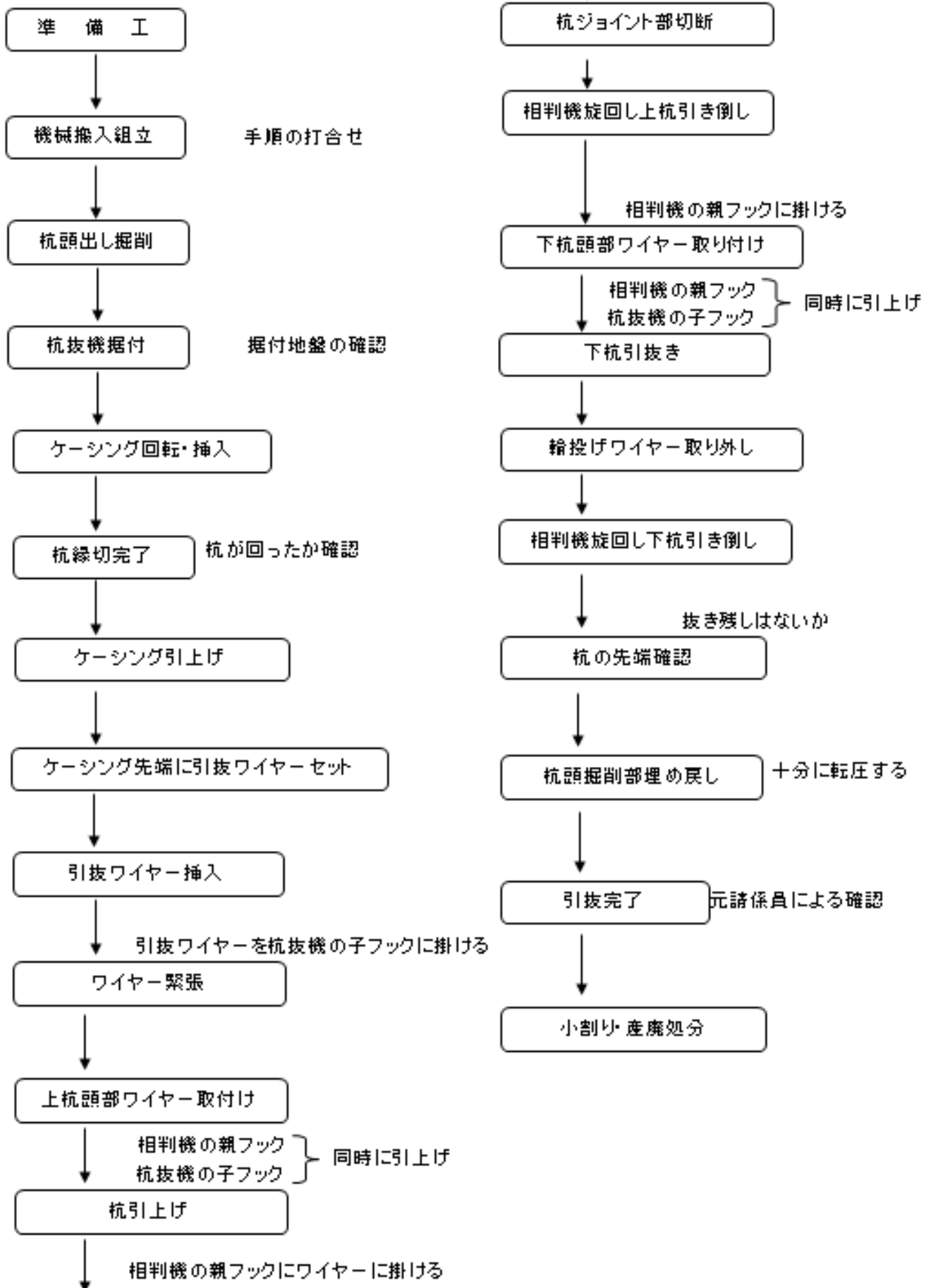


施工フロー



使用機械一覧表

機 械 名	型 式	容 量	台 数
75tアボロン杭抜機	TK750	75t吊り	1
25t572-クルツ相判機		25t吊り	1
ケーシング	φ590	26.0m	1
減速機	AS-12000	12000トルク	1
ハイウォッシャー	HPJ-37TX	30部/min	2
コンプレッサー	PDS-175S	50HP	1
発電機	NES45	37KVA	1
バックホー		0.4m ³	1
ウエルダー		300A	1

施工人員

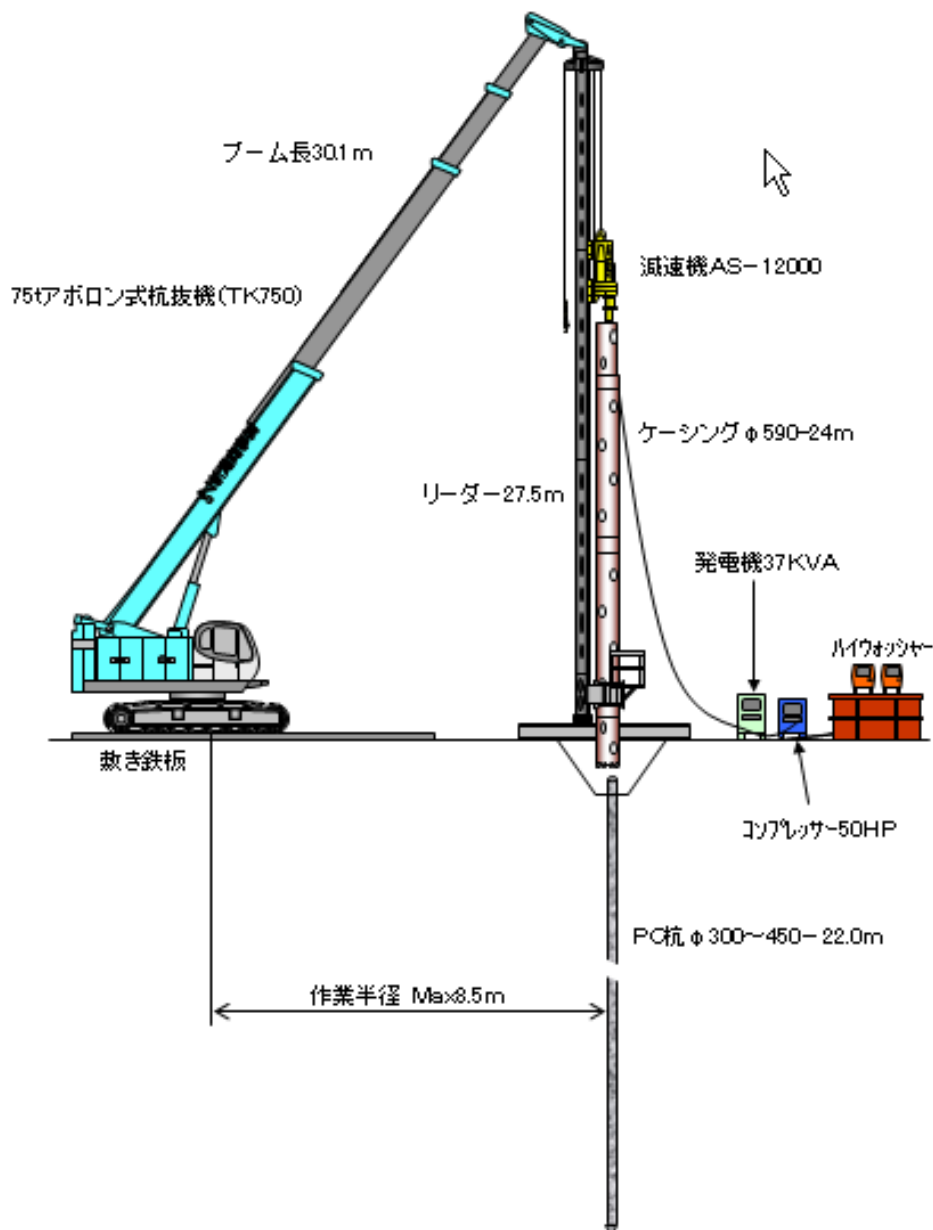
職 種	人 員
施工班長（職長）	1
75t74 [°] 02才 [°]	1
25t572 [°] 才 [°]	1
施工員	2
バックホー才 [°]	1

施工姿図(1)

名称	重量
減速機 AS-12000	4.170 t
ケーシング φ590 L = 24m	4.488 t
リーダー長 L = 27.5m	6.955 t
振れ止め	0.200 t
全装備重量	15.813 t

作業半径8.5m ブーム長 301m 時 定格総荷重	=	17.000 t
全装備重量	=	15.813 t

施工 OK !

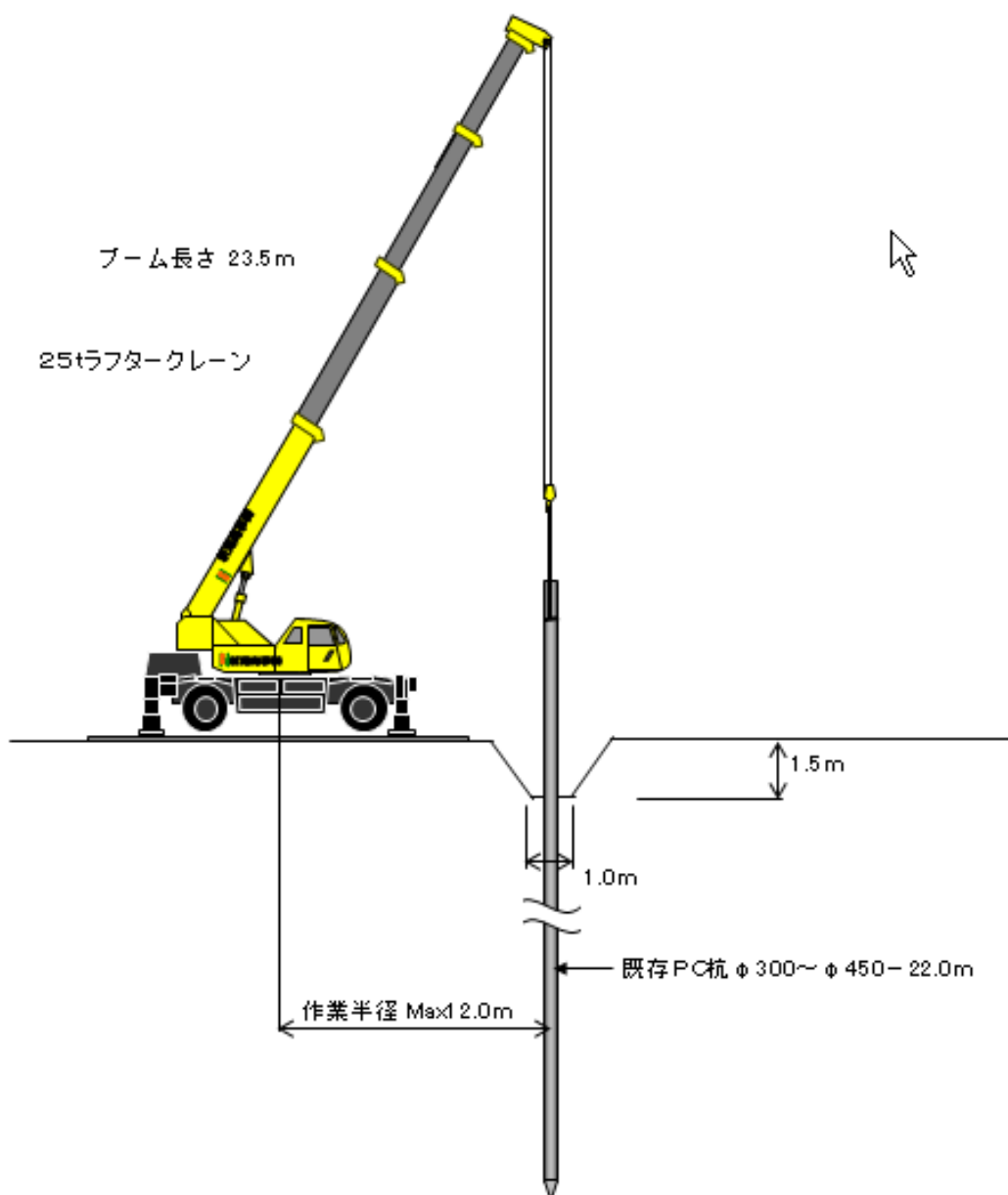


施工姿図(2)

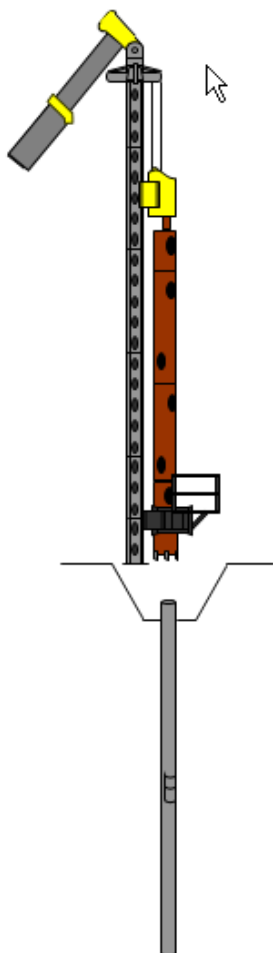
名称	重量
杭重量 $\phi 450(0.222\text{t/m}) \times 22\text{m}$	4.84 t
全重量	4.84 t

作業半径 12.0m・ブーム長さ 23.5m 時 定格総荷重	=	5.500 t
全装備重量	=	4.84 t

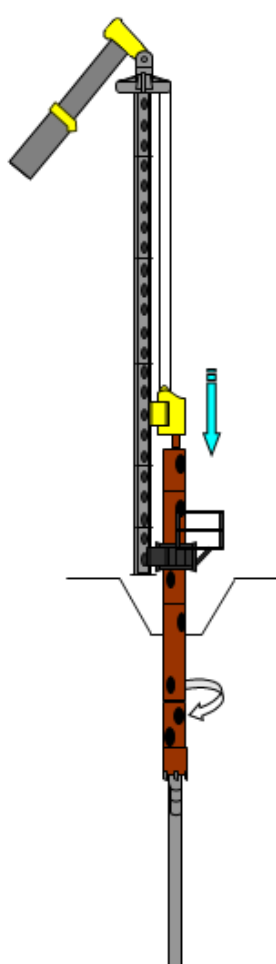
施工 OK !



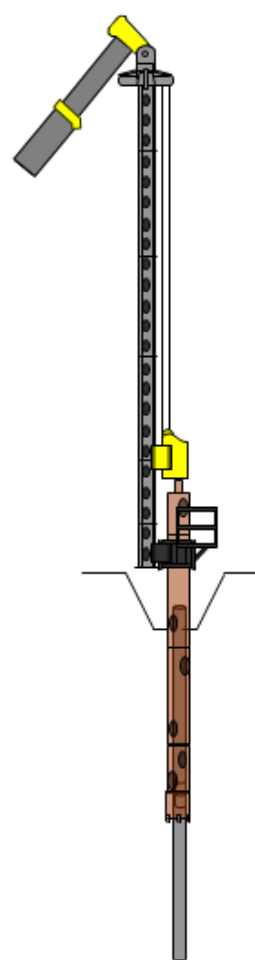
1. 杭抜機セット



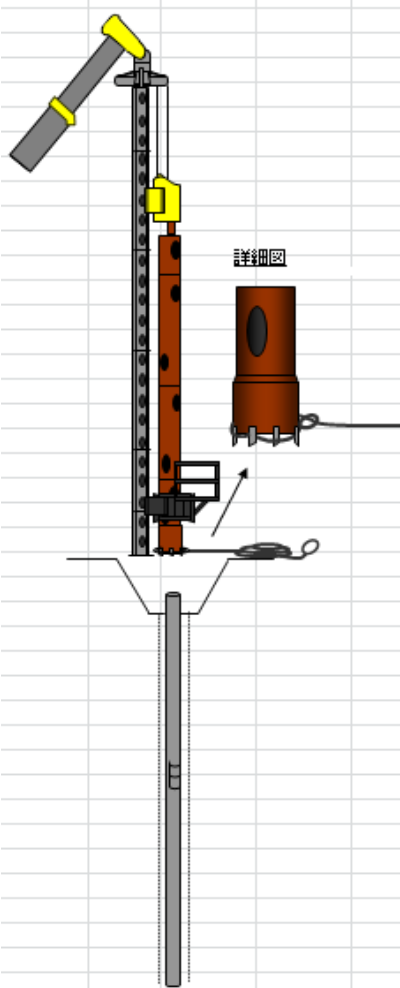
2. ケーシング回転・削孔



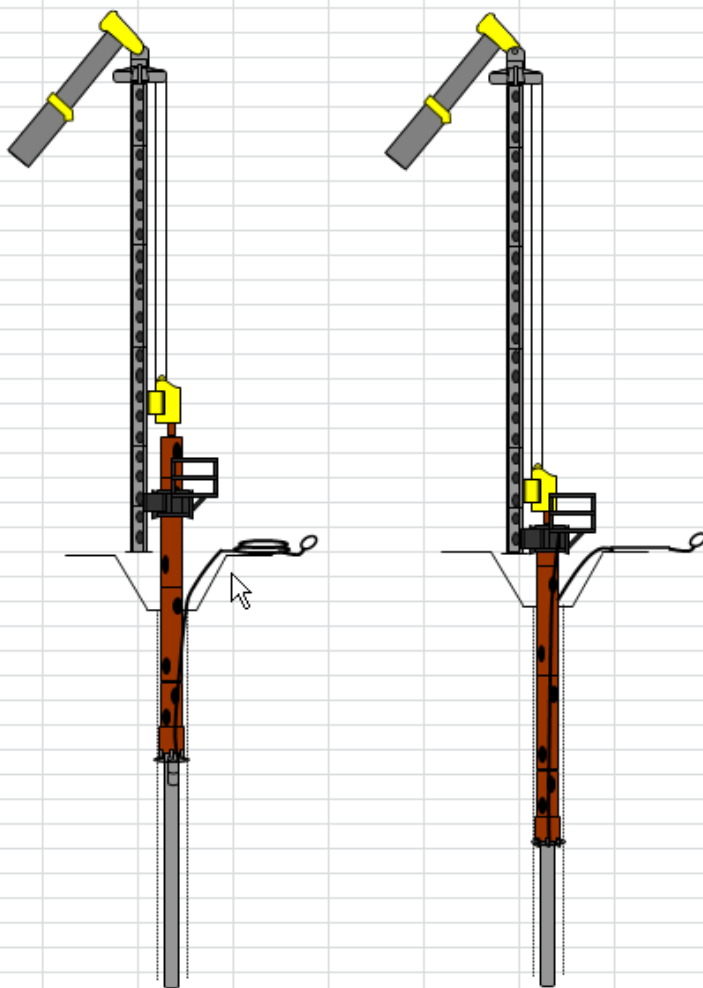
3. ケーシング削孔完了



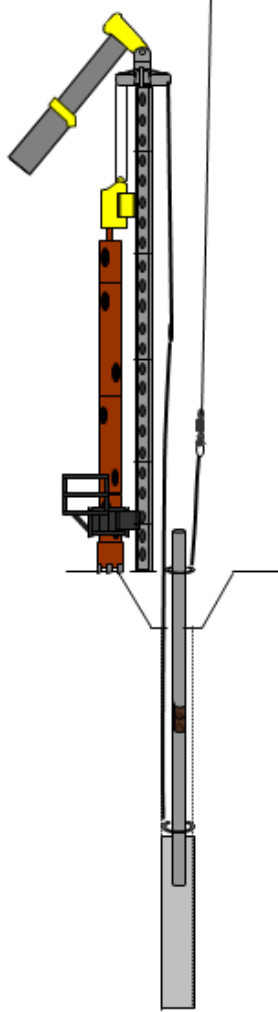
4. 輪投げワイヤー取り付け



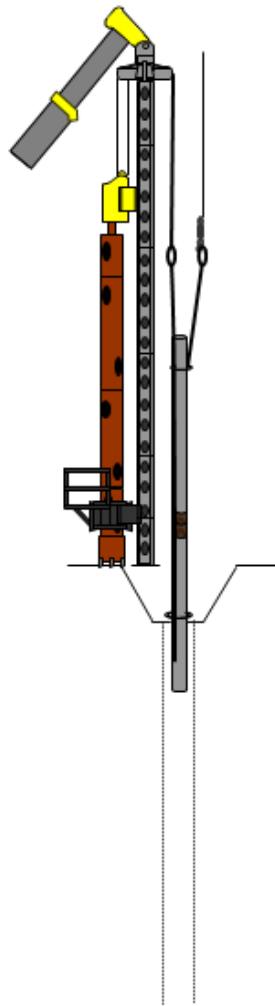
5. 輪投げワイヤー挿入



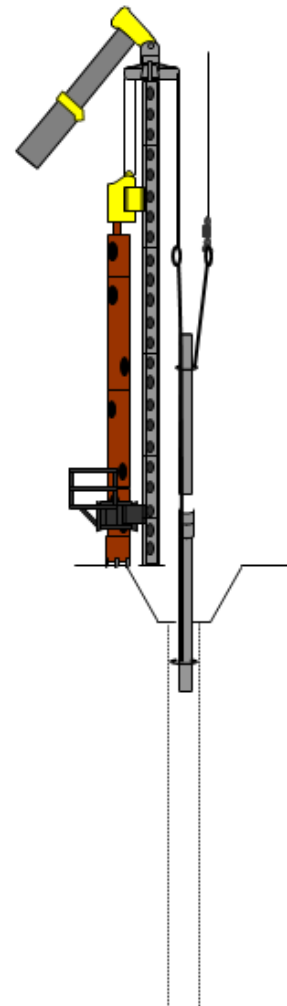
6. 上杭玉掛け
相対クレーンにフイヤーを掛け
同時に杭を引上げる



7. 杭引上げ(ジョイント部が
見えるまで)



8. 杭切断



作業手順	作業の要点	危険予知	安全上の注意
① 杭芯確認	<ul style="list-style-type: none"> 元請担当者立会いで行う 	<ul style="list-style-type: none"> 杭芯の間違いによる手戻り 	<ul style="list-style-type: none"> 職長は図面と現地をよく確認し、疑問等がある場合は工事担当者に尋ねる
② 杭頭出し掘削	<ul style="list-style-type: none"> バックホーにて杭の頭を70cm出す 杭を折らないように注意して掘削する 掘削床へ降りる昇降設備を設置する 法肩に転落防止用バリケードを設置する 	<ul style="list-style-type: none"> バックホーに作業員が挟まれる 法肩から掘削床に転落する 	<ul style="list-style-type: none"> 旋回範囲に立ち入り禁止表示をする 隙間のないようにバリケードを設置する
③ アボロン式杭抜機掘削	<ul style="list-style-type: none"> 杭抜機足元に鉄板を敷く 	<ul style="list-style-type: none"> 地盤が悪く機械が転倒する 	<ul style="list-style-type: none"> 作業地盤を事前に点検し鉄板を敷く計画をたてること
④ 反力台セット	<ul style="list-style-type: none"> 反力台を置く場所に敷き鉄板を2枚敷く 反力台をリーダー置き場所にセット 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄板吊りから鉄板が外れ作業員が怪我をする 	<ul style="list-style-type: none"> フックの付いた専用吊具を使用する

本
作
業

